

# アメリカ かけある記

# 田中 収



## 〈ペルツビル国立農業試験場〉

農民の生活と販售

米国の農業試験場は、国と州の試験場がそれぞれあり、国の試験場は農務省の直轄、州の試験場は州立大学農学部の一部門となっています。当初は教育方面だけでしたが、その後法律によつて農学部のなかに研究部門が設置され、毎年助成金が交付されることとなつたのです。その後普及事業も大学農学部で行なうこととなつて今日に至つており、米国の農業技術の改良発展、農業生産の拡大に大きな貢献をしているのです。

優遇される研究員

こうして大学は教育、研究、普及が農学部長の下に統合され、三者が有機的に連絡し合っているので、学問や研究の成果が農民の生産の場に反映することが極めて円滑に進むわけです。例えば人的構成においても相互に密接な関係を持つています。

米国の各州にいる州の研究者の総数は一万名弱ですが、そのうち研究だけに従事している人は四二%、研究と教育に従事している人は五〇%、研究と普及を兼ねる人は三%、三者を兼ねている人は四%です。又教授で教育だけの人は比較的小い模様で全国的数字は調べませんでしょたが、ノース・カロライナ州大学農学部で教育だけの人は僅か二名だということです。従つて研究者も大学教授同等あるいはそれ以上の待遇をうけ、地位も安定

惠まれた研究施設

して、一方的に研究者を行政面に転任させるような不見識なことは絶無のようだ。こういうわけで研究部面が非常に尊重されています。

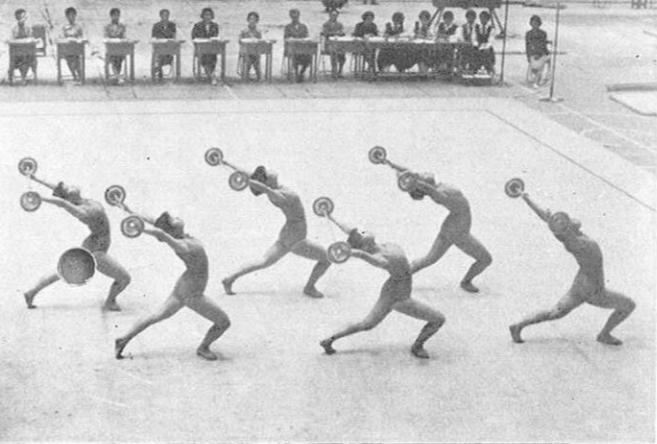
生活を楽しむ農家

農家も二、三軒訪れる機会を得ました  
が、いづれも収穫を中心とした農業経営でした。ある一軒は夫婦と子供二人の家庭で、主人はジョージヤ大学出身のインテリでしたが、先づ家中に案内されましたところ、十畳位の客間には面白いとかふかしたじゅうだんが敷いてあって、調度品も落ちつきのある、どつしりしたものでした。隣室の立派な食堂で手製の豚の加工品を挟んだサンドウイッチとコーヒーのご馳走になり、可愛いいい女児を中心にして楽しい談笑のひとときを過ごしました。この家はこのほか寝室、主人の書斎、台所等でどの部屋も居心地よく設備



^アメリカの農家▽

案内され  
ました  
が、全並  
有地二云  
ヘクターハ  
ル位で、  
内四十九  
ヘクターハ  
ルが玉置  
委の予定  
地十二ヘ  
クタール  
が穀物生  
付地で、  
その他は



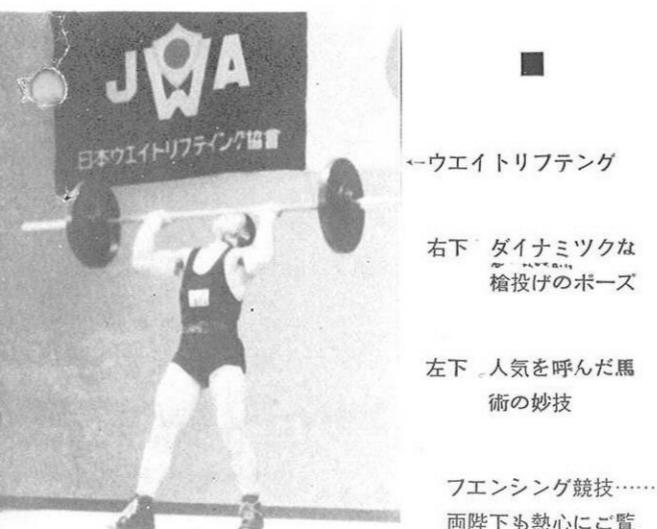
体操競技……山鹿高校選手の美しいホーム



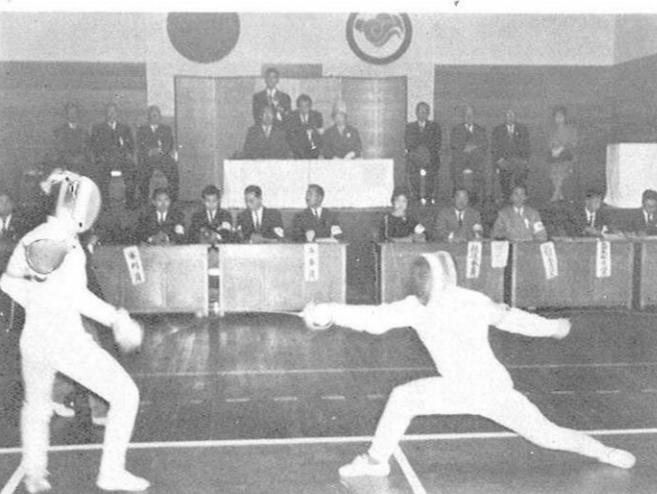
三編 第八章



一  
陛下のご臨席を仰いで弓道競技会が開催された



フエンシング競技.....



フエンシング競技.....

